

使っている花 ■ モカラ(タンガリン)、
アランセラ(アンブラック)、モンステ
ラ、ドラセナ



8月
August



モカラ

花言葉

優美／気品

濃密な南国の色を重ねて
ミッドサマーのインテリアに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- モカラはランの中でも特にエチレングスが苦手な部類。果物や、タバコ・線香の煙などの近くに置かない方が長く楽しめます。
- 樹液で水が汚れて花持ちが悪くなるので、こまめに水替えをするとよいでしょう。
- 全体に元気がない場合は、茎を切り戻してから深めの水に花ごと沈めてみてください。30分ほどでシャキッとします。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① ボウル状の器に水をはります。自在に曲がるワイヤーを適当に丸めて器に沈め、花留めにするとよいでしょう。モカラやアランセラなどのランはよく切れるハサミで茎を斜めにカットします。
- ② モンステラなどの大き目の葉を1〜2枚器の口元にあしらひ、葉の上に花がのるように数本のモカラをいけます。
- ③ 器の手前の口元がスカスカしないよう、短めにカットしたモカラやアランセラをさらにプラスします。最後、アクセントにアランセラを長めにあしらいましょう。

異国を旅するように飾って

バンダ属、アラクニス属、アスコセントラム属の3種のランの長所を活かして育種された人工交配種で、アジアンオーキッドの集大成。南国リゾートを彷彿させるトロピカルな色彩、暑い時期でも花持ち抜群な点も魅力です。タイやマレーシアからの輸入品がほとんどで、一年中流通していますが、人気が高まる盛夏に出荷のピークを迎えます。

